



シリコンウェーハはテクノロジーの根源

# SUMCO 株主通信

第25期 中間期

2023年1月1日 » 2023年6月30日

## INDEX

- 01 ごあいさつ  
連結業績 ハイライト
- 03 特集：半導体用多結晶シリコン事業を取得
- 05 市場環境と業績見通し
- 06 会社情報・株式情報・株主メモ

## SUMCO VISION

- 1 技術で世界一の会社
- 2 景気下降局面でも安定して収益をあげる会社
- 3 従業員が生き活きとした利益マインドの高い会社
- 4 海外市場に強い会社



株主の皆様には日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2023年度第2四半期連結会計期間におけるシリコンウェーハ需要は、最終製品であるパソコンやスマートフォンなどの需要の調整局面が続く、車載向け半導体の伸長、データセンターの復調傾向はありましたが、総じて弱い需要が継続いたしました。

第3四半期連結会計期間につきましては、AIや自動車、エネルギー分野などにおける需要は底堅いものの、パソコンやスマートフォンなどの需要は引き続き弱く、顧客では更なる生産調整が行われるなど半導体市場全体は弱い需要が継続する見通しです。これにともない、シリコンウェーハの需要も調整局面が続くと予想しております。

このような環境のもと、当社グループでは「SUMCOビジョン」の実現に向け、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により先端製品の高シェアを維持するとともに、AIを活用して生産性向上を図り、コスト競争力の強化にも努めてまいります。

当社グループは、このような状況下においても、成長産業である半導体市場の中長期的なシリコンウェーハ需要の増加に応えるため、2021年に決定した新たな建屋・ユーティリティ設備および製造設備にかかる設備投資は着実に実行してまいります。

さらにその先の需要増加に備えるため、新工場候補地として佐賀県の所有する産業用地を取得し、将来の顧客要求に応じていく所存です。

また、当社事業が国の経済安全保障に重要であると認定され、将来実施予定の300mmウェーハ設備投資計画に政府から助成金が支給される見通しとなりました。

2023年12月期の中間配当につきましては、当期における利益水準、将来の見通し、設備投資に係る資金需要および内部留保の状況等を総合的に勘案し、1株当たり42円、連結配当性向は30.5%といたしました。

当社を取り巻く経済環境や収益状況、資金需要、業界動向等を今後とも注視し、状況に応じた適切な株主還元を行いたいと思っております。

今後とも倍旧のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

代表取締役 会長兼CEO 橋本 眞幸

株主の皆様には、平素より当社へのご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。当上半期は半導体需要が低下しており、半導体用シリコンウェーハ市場も調整局面に入っております。

このような市場環境のもと、販売数量は減少しましたが、長期販売契約によるウェーハ価格の改善や為替円安により、当上半期の売上高は前年同期と比べ132億円増加し2,206億円となりました。一方、資材費や電力費などのコストアップ要因に加えて設備投資による償却費増加もあり、営業利益は30億円減益の467億円となりました。親会社株主に帰属する純利益は、多結晶シリコン事業取得による負ののれん発生益があり、183億円増加し496億円を計上しました。

財務体質の指標につきましては、自己資本比率57.9%、グロスD/Eレシオは0.29となりました。

グループ全体で3,400億円を投じる300mmグリーンフィールド投資が実施段階に入りました。大規模な投資であるため営業キャッシュフローだけではカバーしきれず、フリーキャッシュフローはマイナスに転じました。キャッシュフローの不足分は主に現預金を取り崩して対応してまいります。グリーンフィールド投資は将来のシリコンウェーハ需要の増加を見据えた、当社グループの成長のために必要な設備投資であり、確実に実行していきたいと考えています。

今後も、最先端ウェーハの技術開発を促進していくとともに、成長する需要に対応するための投資は継続してまいります。同時に各工場の生産性向上やコスト競争力強化を推し進め、一層の事業成長と収益力強化に努めます。

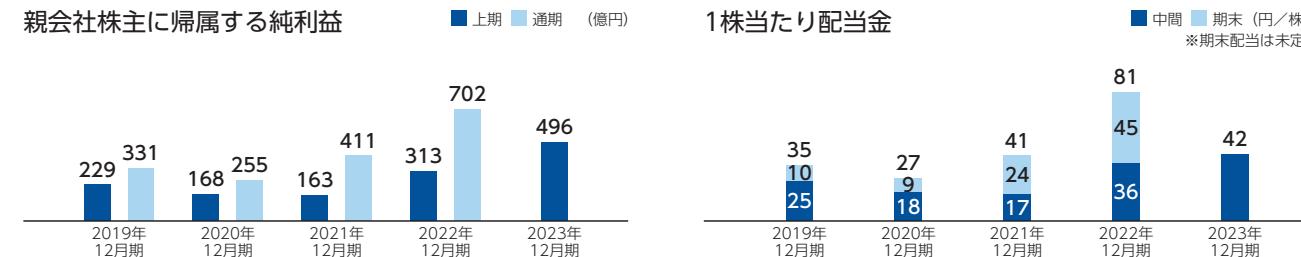
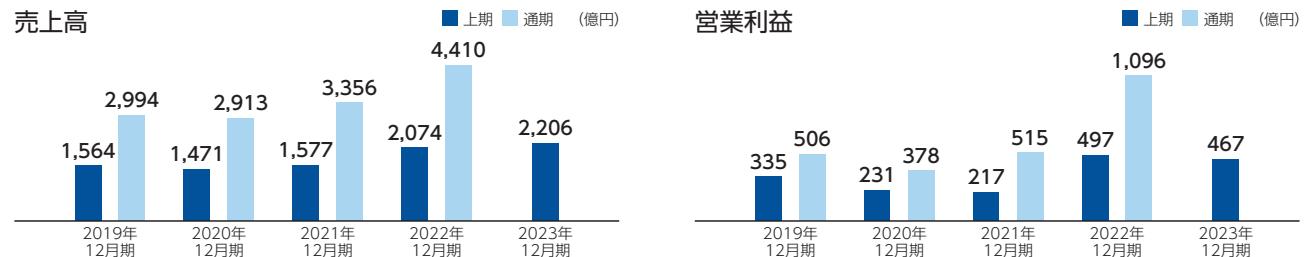
株主の皆様には、今後も引き続きご支援を賜りたくお願い申し上げます。

代表取締役 副会長 CFO 瀧井 道治



連結業績 ハイライト

(注) 日本会計基準。グラフ中の数字は億円未満切り捨て。



SUMCOのシリコンウェーハ事業にとって必須かつ重要な原材料の事業を取得し、原材料から一貫した事業体制を構築しました。

## 多結晶シリコン事業の概要

- SUMCOは、2023年3月末に三菱マテリアル株式会社の半導体用多結晶シリコン事業を取得しました。
- 生産拠点は日米の2拠点で、長年培った技術と厳密な品質管理で高品質な多結晶シリコンと高純度クロロシランの安定供給に取り組んでいます。



高純度シリコン(三重県)

	高純度シリコン	High-Purity Silicon America
創業	1967年	1996年
生産拠点	三重県	米国 アラバマ州

## 高品質シリコンウェーハに欠かせない高純度材料

- 多結晶シリコン事業が製造する高純度多結晶シリコンは、世界最高レベルの99.999999999% (イレブン・ナイン) の優れた品質を有する、シリコンウェーハの主原料です。
- 高純度クロロシランは、多結晶シリコンの生産プロセスから中間原料として精製・生産される液体であり、エピタキシャルウェーハの生産に使用します。



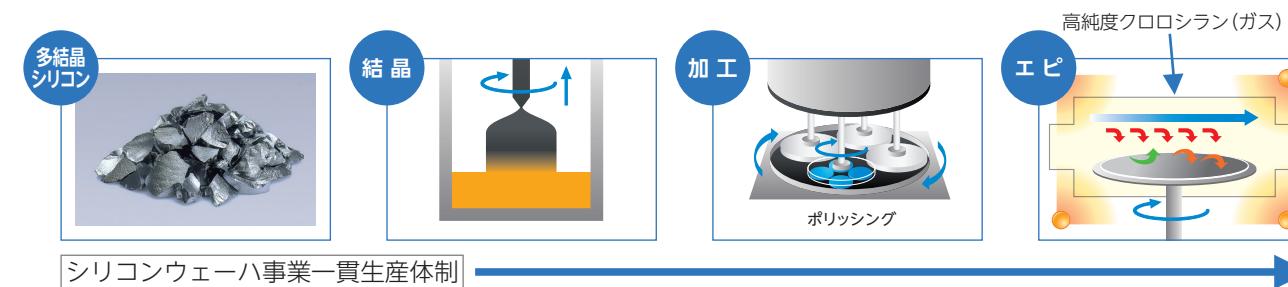
高純度多結晶シリコン



高純度クロロシラン(無色透明な液体)

## 原材料からの一貫した事業体制を構築

- 多結晶シリコンは、半導体の微細化と高性能化にともない、更なる高純度化が求められています。
- 高純度クロロシランは、SUMCOの強みである300mm最先端エピタキシャルウェーハの生産工程で単結晶シリコン膜を成長させる原料ガスとして用いており、極めて重要な原材料になります。
- 原材料から最終製品まで一貫した高品質化技術の開発を推進してまいります。



## 需要が拡大する最先端ロジック用エピタキシャルウェーハ

- 大量データの高速処理が要求されるAIやデータセンター、自動運転などが、今後のロジック半導体の成長を牽引すると期待されています。
- これらの用途にはデザインルールが5nm以下の最先端ロジック半導体が必要であり、その生産に用いられる最先端エピタキシャルウェーハの需要は、図1で示すように高い成長が続くと予想しています。SUMCOはこの分野で世界シェア50%超のトップメーカーです。
- 今回の多結晶シリコン事業の取得により、引き続き高品質シリコンウェーハの開発と安定供給で、お客様のご要望に応えてまいります。

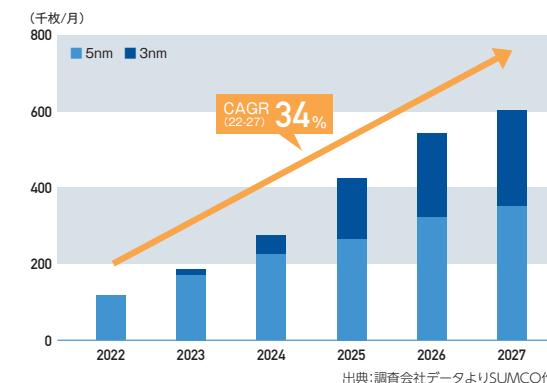


図1. 最先端ロジック用エピタキシャルウェーハ需要予想

# 市場環境と業績見通し

## 2023年度上期 (1-6月) 市場環境

2023年度上期における半導体市場は、パソコンやスマートフォンなどの最終需要が引き続き弱く、関連するロジックやメモリーの生産調整が継続しました。300mmシリコンウェーハ需要は、ロジック・メモリー向けともに顧客の生産調整の影響で減少しました。200mm以下の需要は、車載向けは堅調でしたが、民生・産業向けを中心に減少が続きました。

## 2023年度上期 (1-6月) 事業成績

このような環境のもと、当社グループでは「SUMCOビジョン」の実現に向け、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により先端製品の高シェアを維持するとともに、AIを活用した生産性向上により、コスト競争力の強化にも努めてまいりました。

以上の結果、2023年度上期における当社グループの業績は、売上高2,206億円、営業利益467億円、経常利益485億円、親会社株主に帰属する純利益496億円となりました。

## 今後の見通し 2023年度3Q 累計(1-9月)

2023年度3Q(7-9月)において、AIや自動車、エネルギー分野など、需要が底堅い製品がある一方で、パソコンやスマートフォンなどは引き続き需要は弱く、半導体全体としては生産調整が継続すると思われれます。このような環境のもと、シリコンウェーハ市場は調整局面が続くと予想しております。2023年度3Q累計の業績見通しについては、表2.の通り予想しております。

表1. 営業利益増減分析(前年同期比)

	2022年度上期	2023年度上期	増減
売上高	2,074	2,206	+132
営業利益	497	467	▲30
為替レート(円/US\$)	121.0	134.5	+13.5

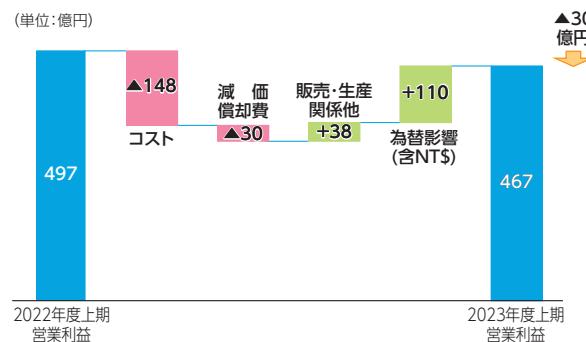


表2. 2023年度3Q累計(1-9月)連結業績予想

項目	2022年度3Q累計 実績(1-9月)	2023年度3Q累計 予想(1-9月)	増減
売上高	(億円) 3,236	3,216	▲20
営業利益	(億円) 799	577	▲222
経常利益	(億円) 834	595	▲239
親会社株主に帰属する 純利益	(億円) 517	566	+49
1株当たり純利益	(円) 147.9	161.9	+14.0
為替レート(円/US\$)	126.4	135.7	+9.3

注)業績予想等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

# 会社情報

会社概要(2023年6月末現在)	
商号	株式会社SUMCO
本社	〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館 Tel: 03-5444-0808 https://www.sumcosi.com/
設立年月日	1999年7月30日
資本金	199,034百万円
従業員数	連結9,836名 単体4,875名
IRお問い合わせ先	広報・IR室: 03-5444-3915

取締役(2023年6月末現在)	
代表取締役 会長兼CEO	橋本 眞 幸
代表取締役 副会長	瀧井 道 治
代表取締役 社長	阿波 俊 弘
代表取締役 副社長	龍田 次 郎
取締役	加藤 茜 愛 *
取締役(常勤監査等委員)	井上 文 夫
取締役(監査等委員)	田中 等 *
取締役(監査等委員)	三富 正 博 *
取締役(監査等委員)	太田 信一郎 *
取締役(監査等委員)	須江 雅 彦 *

\* 社外取締役(独立役員)

# 株式情報

株式情報(2023年6月末現在)	
発行可能株式総数	804,000,000株
発行済株式総数	350,175,139株
総株主数	129,035名

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	Tel: 0120-782-031(フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

# 株主メモ



事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会議決権行使株主確定日 毎年12月31日
配当金支払株主確定日	期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告とし、当社のホームページ(https://www.sumcosi.com/)に掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告いたします。
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場(証券コード:3436)

## ホームページのご案内

当社は多くの株主・投資家の皆様にご利用いただけるよう、ホームページの充実を図っております。決算関係資料やニュースリリースなどのほか、当社が製造するシリコンウェーハについての情報なども掲載しております。ぜひご利用ください。

SUMCOホームページ <https://www.sumcosi.com/>

## ■ 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

- 証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等のお手続きおよびご照会は、口座のある証券会社にてお願いいたします。
- 証券会社に口座を開設されていない株主さまは、下記電話照会先までご連絡ください。

## ■ 単元未満株式の買取請求について

単元(100株)未満株式の買取請求につきましては、株主さま口座のある証券会社にお申し出ください。(証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主さまは、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。)

# For All Innovation

半導体の進化が世の中を変える

時代を変え、風景を変え、あなたと私のこれからを変える

次の100年、半導体でどう変わるだろうか

シリコンウェーハは半導体テクノロジーの根源

半導体の進化が未来を創る

SUMCO

株式会社SUMCO

〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館

Tel:03-5444-0808

<https://www.sumcosi.com/>

## 見直しに関する注意事項

本資料に記載された予測・予想・見込み・その他の将来情報および将来推定は、現時点で当社が利用可能な情報および一定の前提または仮定(当社の主観的判断に基づくものを含みます。)に基づくものです。

実際の業績などは、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向、その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報および将来推定と大きく異なる可能性があります。



環境保護のために、  
植物油インキを  
使用しております。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。